

藤岡啓介の翻訳玉手箱 第3篇

公開講座 プロになるぞ！！ 番外編 その3

コメント一覧

思い出

中野好夫『風前雨後』(講談社文芸文庫)の解説で弟子筋の佐伯さんが書かれている。佐伯さんには同じ文庫に『自伝の世紀』という名著があります。難文だけど、何度も読み返すとさらに面白さが増してくるすごい本です。

「対訳版」

このプロジェクトは(株)日外アソシエーツの出版計画としてスタートし、およそ5千万円の資金が投ぜられたのですが、残念ながら中断されたものです。)

Grammar

自分の著書を引いて恐縮ですが、ぼくの『英語翻訳練習帳』(丸善ライブラリー)の巻末で「付編お濑い帳」にコビルド英文法の要点をまとめています。

ないお、Cobuildには、English Usage, Grammar Patterns, English Gideなどのシリーズがあります。

【この提案を真剣に考える】

推薦しないときも、その旨お伝えします。手をつけている作品がありますか？ 新刊の著作権フリー本だけが市場ではありませんよ。編集部宛てに「自己紹介」と翻訳する作者(作品)を教えてください。手順を案内します。